

# 罹災証明願

年 月 日

大村市長 殿

【申請者】住所

氏名

(電話番号

印)

)

下記のとおり、罹災しましたので証明願います。

記

罹災日時	年 月 日 時 分頃
罹災場所	大村市
申請者と罹災建物との関係	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 貸家 <input type="checkbox"/> 借家(所有者 )
罹災原因	年 月 日( )に発生した <input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> 台風 号 <input type="checkbox"/> 集中豪雨 <input type="checkbox"/> ( )による
罹災状況	
添付書類	<input type="checkbox"/> 被害の状況を示す写真 <input type="checkbox"/> 修復にかかる見積書等

※太線枠内を記入してください。

調査結果	調査日時	年 月 日
	調査員氏名	
	被害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊) <input type="checkbox"/> 流失 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> その他( )

(罹災証明について)

- 1 罹災証明は、災害救助の一環として、応急的・一時的な救済を目的に市として確認できる程度の被害について証明するものです。
  - \* 民事上の権利義務関係には、効力を有するものではありません。
- 2 罹災の程度は、「災害の被害認定基準について」(平成13年6月28日 府政防第518号)に基づき、対象を判定します。
  - ・住宅に付随する家財道具や門柱、門扉などの外構はこの証明の対象となりません。
  - ・集合住宅等の場合は、1棟全体で判定しますので、各区画、各部屋によっては、この証明の「罹災程度」と被害の程度に差が生じる場合があります。
  - ・「罹災の程度」は、住宅の屋根、壁、構造体等の部位別に表面に現れた被害を観察して判定します。
    - \* 表面に現れない被害(例:地中の杭の損壊、壁・構造体等内部素材そのものの被害等)がある場合には、この証明の「罹災の程度」と異なることもあります。